

全日病発第 161 号
平成 28 年 8 月 12 日

会 員 各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西澤 寛俊
医療従事者委員会
委員長 井上健一郎

平成 28 年度第 12 回看護部門長研修コース 開催のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、当協会医療従事者委員会では、平成 17 年度より会員病院の看護部門長を対象にした看護部門長研修コースを行っており、今年度も引き続き第 12 回目となる研修を開催する運びとなりました。

本研修は、看護部門長の「経営革新・実践力強化」を目的として、経営感覚、イノベーション、実践力の 3 つの狙いを軸に講義・演習等を行ない、昨年度より原則全 3 単位（9 日間）の出席及び課題の提出（医療従事者委員会にて審査）の条件を満たした方を「看護管理士」として認定しております。

詳細につきましては同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、平成 28 年 10 月 11 日（火）までに F A X にて参加申込書をご送付ください。

今年度も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問合せ先

公益社団法人全日本病院協会 事務局 上田・向井 (<http://www.ajha.or.jp/>)

〒101-8378 東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 階

TEL/03-5283-7441 受付時間/平日 9:30~17:30（土日祝を除く） FAX/03-5283-7444

第12回 看護部門長研修コース
(看護部門長の「経営革新・実践力強化」)
参加のお勧め

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西澤寛俊

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。
さて、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、国は社会保障と税の一体改革を進めるべく、一昨年6月に成立した医療介護総合確保推進法に基づき、病床機能報告制度、地域医療構想、医療事故調査制度等、様々な施策を進めております。また、看護師については、手順書により行う特定行為を標準化することで、今後の急性期医療から在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成することを目的として、昨年10月に特定行為に係る看護師の研修制度がスタートし、10万人規模での養成が目標とされています。

更に本年4月には診療報酬改定があり、7対1病床の削減を目的とした重症度、医療・看護必要度の見直しなど、医療機関の置かれている経営環境は益々厳しくなっております。

このような中で、医療の質を向上させながら健全な病院経営を継続するためには、病院組織内で最大の職員数を擁する看護部門のマネジメントは大変重要であり、それを率いる看護部門長の役割はますます大きくなってきています。

特に、医療制度改革や病院の経営的側面の理解、さらには部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力など、管理者としての役割を果たすために必要な知識や能力の習得が求められています。

当協会では上記の認識を踏まえ、看護部門長の経営革新・実践力強化を図ることを目的に、平成17年度より看護部門長研修コースを実施してまいりましたが、様々な状況の変化により、旧来の知識だけではなく、新しい情報や知識を取り入れ続けることが必要とされているという認識のもと、また近年、多くの同コース修了者の方々から、自身の資質の維持・向上を図るために認定・更新制度創設の要望が上がっていることもあり、平成27年度より3単位9日間の研修とし、「看護管理士」認定と5年間の更新制度を導入いたしました。

本研修は、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを継続的に更新しており、より実践的な能力を身につけることができるよう内容を充実させています。

会員病院におかれましては理事長・院長のご理解のもと、看護部門長の積極的なご参加について、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。



公益社団法人 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会



第12回 (平成28年度)
看護部門長研修コース
(看護管理士認定)
受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講要件 □受講者は現在看護部門長またはそれに準ずる者であること。

□開催日程
第1単位 平成28年10月28～30日(金～日) 2泊3日研修
第2単位 平成28年12月2～4日(金～日) 2泊3日研修
第3単位 平成29年1月27～29日(金～日) 2泊3日研修
□開講時間/各単位1日目13:00から最終日14:30まで
□受講料金/全3単位9日間 会 員 200,000円(税込金額 216,000円)
非会員 300,000円(税込金額 324,000円)
(テキスト代、第1単位宿泊費、懇親会費、昼食代含む)

□看護管理士認定について
本研修では、以下の要件を満たした方を看護管理士として認定いたします。
○原則全3単位(9日間)の出席
○修了後、課題の提出(医療従事者委員会にて審査)
□受講定員/48名
□申込締切/平成28年10月11日(火)
※定員に達し次第受付を終了させていただいております。

□会 場/
第1単位
ホテルヴィラフォンテーヌ東京汐留
〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2汐留住友ビル内 TEL03-3569-2220
【アクセス】
・汐留駅(ゆりかもめ)改札を出て右方向へ。歩行者デッキを通り、汐留住友ビル2F入口より徒歩1分
・汐留駅(都営大江戸線)ゆりかもめ汐留駅方面の改札を出て10番出口方向へ進み、汐留住友ビル地下入口より徒歩1分
・新橋駅(JR、銀座線、都営浅草線)汐留口より出て、シオサイト方向(地下1階)へ進み、大江戸線汐留駅10番出口方向へ徒歩6分
第2単位・第3単位
全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7階 TEL03-5283-7441
【アクセス】
・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分

※宿泊につきましては、第1単位は事務局手配、第2単位以降は各自手配



公益社団法人 全日本病院協会

Program

●講師・講義内容は変更になる場合があります。



目的は看護部門長の「経営革新・実践力強化」



1. 経営感覚 2. イノベーション 3. 実践力



病院・医療経営を取り巻く環境が更に厳しさを増している中、看護部門長は、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画し、医療の質を向上させ医療収益の拡大に貢献していくことが求められています。医療の現場で何が起きているのか、社会は医療・看護に何を期待しているのか、患者及び職員の満足度を向上させるために何をしていくべきか。

本研修では、自身の価値観の視点を見つめ直し、自己課題と向き合い、経営革新・実践力の強化を図る事を目的として開講いたします。

第1単位 10月28日(金)、29日(土)、30日(日)

【第1日目】平成28年10月28日(金) 13:00～17:30 (19:00)

1. 看護部門長研修ガイダンス …… 講師/ 医療従事者委員会委員 齊藤 靖枝
2. 自己紹介
3. 医療改革の動向と現場の対応 …… 講師/ 医療従事者委員会特別委員 池上 直己
4. 懇親会

【第2日目】平成28年10月29日(土) 9:00～18:15

5. セルフチェック「V-CAT」
6. 看護管理とは …… 講師/ 上尾中央総合病院 看護部長 工藤 潤
・経営組織 ・事業戦略 ・組織概論 ・人材マネジメント ・ES ・CS

【第3日目】平成28年10月30日(日) 9:00～14:30

7. 課題体系化・テーマの基本構想 …… 講師/ 経営コンサルタント 萩原 正英

第2単位 12月2日(金)、3日(土)、4日(日)

【第1日目】平成28年12月2日(金) 13:00～17:30

1. 選ばれる病院になるために …… 講師/ 医療法人清和会長田病院事務部部長代行 池田 聖徳
2. 財務会計・管理会計 …… 講師/ 三友堂病院 事務局長 大峽 雅男
・財務会計 ①財務諸表 ②貸借対照表 ③損益計算書 ④財務分析
・管理会計 ①損益分岐点 ②原価管理・低減 ③部門別収支計算

【第2日目】平成28年12月3日(土) 9:00～18:30

3. 将来構想と環境分析の全体確認 …… 講師/ 経営コンサルタント 萩原 正英
・グループ内の検討結果相互確認 ・グループ別検討内容の全体討議
4. グループテーマの課題体系化
・将来構想を実現するための課題設定 ・環境分析を踏まえた課題設定
・設定した課題の体系化 ・課題体系の全体討議
5. 個人別テーマ設定
・グループの課題体系の中から個人課題設定 ・個人別課題の検討プロセスの解説

【第3日目】平成28年12月4日(日) 9:00～14:30

6. ヒューマンスキル …… 講師/ 経営コンサルタント 田中 信
・リーダーシップ ・モチベーション ・コミュニケーション ・コーチング
7. 「V-CAT」フィードバック

第3単位 1月27日(金)、28日(土)、29日(日)

【第1日目】平成29年1月27日(金) 13:00～18:00

1. グループ内個人プレゼン
2. ストレスマネジメント …… 講師/ 上尾中央総合病院看護部 科長 鎌田 博司
・ストレス対処能力を高めるメンタルヘルスケア

【第2日目】平成29年1月28日(土) 9:00～18:30

3. プレゼン資料準備 …… 講師/ 経営コンサルタント 萩原 正英
4. 模擬プレゼン

【第3日目】平成29年1月29日(日) 9:00～14:30

5. グループ別プレゼン …… 講師/ 経営コンサルタント 萩原 正英
6. 看護部門長の今後の期待と役割 …… 講師/ 医療従事者委員会委員 安藝佐香江
7. 閉講式・懇親会(昼食)

第11回(平成27年度)受講者の声



特定医療法人社団愛有会
三愛病院
小島 けい子

皆の力に支えられて

第1回目の看護部門長コースに参加させて頂いた後、偶然にも同じ法人から(病院は違うが)第11回目の研修にも参加させて頂くことが出来ました。今回は管理の認定が取得できる事も魅力の一つでしたが長い間の看護管理遂行のなかでの集大成として振り返りをする事が大きな目的でした。おそらく私が最年長ではなかったかと思いますが若い前途ある看護部長さんやバイタリティー溢れる看護部長さん達と意見交換でき、年齢の差を感じることなく活力となりました。看護部門長コースの管理認定ということで、ただ管理に留まるのではなく経営に参画し将来構想をどう考え、抱えている課題にどう取り組んで行くかを分かり易く指導して頂きました。私の宝物がまた一つ増えました。

グループで支えてくれた皆様や講師の先生、全日病事務局の皆様にご心から感謝しお礼申し上げます。



医療法人つくし会
南国病院
佐光 真由美

「二度目の看護部門長研修を受講して」

平成19年看護部長就任2年目の秋、前理事長の勧めで第3回看護部門長研修を受講し、看護部長の職務に邁進して参りました。

今回、看護部門長としての役割の再認識と「看護管理士」認定の為、2度目の受講を決めました。本研修では、グループワークが多く、共に学ぶ仲間との絆が深まる中、「看護管理、セルフチェック、財務・管理会計、問題解決、ヒューマンスキル、ストレスマネジメント」等の多くの学びを得ることが出来ました。本研修を通して、看護部長として、ガムシャラに頑張ってきた自分自身を客観的にみることができ、また問題解決においては、問題解決を進めるための根拠の必要性を深く感じました。

今後、「看護管理士」として更なる自己研鑽に務め、医療情勢が激しく変わる中、看護部門長として病院経営に深く関わって行けるよう、努力いたします。

ご指導頂いた講師の先生方、事務局の皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



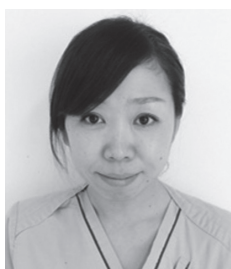
医療法人社団直和会
平成立石病院
平野 佳子

有意義な機会をありがとうございました

講師の先生の講義を座って聞くだけではなくグループワークが主体で、意見交換しアイデアを出し合い、個人の課題に行き詰った時にはアドバイスを求めることのできる研修でした。

病院形態も職位も様々な、北海道から沖縄まで日本全国から参集した研修生の皆様との交流もできて、たくさんの刺激とやる気もいただきました。

先生方、事務局の皆様、そして11期生の皆様!お世話になりました。本当にありがとうございました。



医療法人社団永生会
南多摩病院
山田 順子

研修に参加して

師長2年目の私は、現場でおきている課題に効果的に関わっていないと感じており、問題解決のための分析力、実践力をつけるために受講を希望しました。

講義を受け、常に日々の実践について理論と合わせて考えることで、自身の課題や取り組むことが明確になりました。また、理論だけではなく、受講者とグループワークの機会が多かったことも得難い授業であったと思います。現場の管理者の貴重な経験や悩みを教材とする研修は、多くの気づきや客観的に評価する機会になりました。知識を得るだけではなく、実践者として学びをいかせる研修内容だと思います。全国各地の受講者とのネットワークを作れたことは大きな力になりました。



医療法人須崎会
高陵病院
山脇 光

全国に仲間が出来ました。

今回の研修は、医療制度改革や病院経営的側面の理解、部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力等多岐にわたり、今後の自分にとって、大きな糧となりました。また、今回から「看護管理士」という認定制度が始まり、更新制度により、常に新しいものに触れる機会も得ました。そして、何より、全国のすばらしい「仲間」が出来たことが、大きな財産となりました。11期生の皆様・講師・事務局の方々、本当にありがとうございました。

平成28年度第12回看護部門長研修コース
受講申込書

		記入日		平成	年	月	日
受講者氏名	ふりがな					年齢	印
E-mailアドレス (個人)							
役職名	左記役職での 経歴年数		現在の病院での 勤務年数		他の病院も合わせた 勤務年数		
	年 ヶ月		年 ヶ月		年 ヶ月		
病院名			会員	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員		
病院所在地	〒 -						
TEL			FAX				
ホームページURL							
経営主体 (法人名)							
種別	一般 ()床	療養 ()床	精神 ()床	感染 ()床	結核 ()床	合計 ()床	
理事長名			院長名				
応募理由 (いずれかに○)	1. 理事長・院長より勧められて 3. 他の人に勧められて(推薦者)			2. 自身で理事長・院長へ提案 4. その他()			
宿泊部屋の希望	<input type="checkbox"/> 禁煙室		<input type="checkbox"/> 喫煙室		<input type="checkbox"/> どちらでもよい		

<応募要項>

- 1. 受講要件**
同封のパンフレットをご参照下さい。
- 2. 開催日程**
第1単位／平成28年10月28～30日(金～日)
第2単位／平成28年12月2～4日(金～日)
第3単位／平成29年1月27～29日(金～日)
- 3. お申し込み方法**
①本申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて事務局までお送り下さい。
②申込書受理後、「確認書(受講料お振込みのご案内)」をFAXにて送信致しますので、内容をご確認のうえ
受講料を平成28年10月11日(火)までにお振込下さい。
平成28年10月11日(火)以降に参加をキャンセルされた場合、受講料は全額返金できかねますのでご了承ください。
申込書をFAX送信後7日たっても確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。
③おつて、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」をご郵送いたしますので、
必要事項をご記入の上ご返送下さい。
- 4. お申し込み締切日**
平成28年10月11日(火) ※定員に達し次第、受付を終了させていただく場合がございます。
- 5. 病院情報及び調査票情報の利用目的**
①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは
機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。
②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に
利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはありません。
- 6. 研修会場及び宿泊施設**
第1単位
ホテルヴィラフォンテーヌ東京汐留
〒105-0021 東京都港区東新橋1-9-2汐留住友ビル内 TEL03-3569-2220
※宿泊手配は全日病事務局にて行ないます。
【アクセス】
・汐留駅(ゆりかもめ)改札を出て右方向へ。歩行者デッキを通り、汐留住友ビル2F入口より徒歩1分
・汐留駅(都営大江戸線)ゆりかもめ汐留駅方面の改札を出て10番出口方向へ進み、汐留住友ビル地下入口より徒歩1分
・新橋駅(JR、銀座線、都営浅草線)汐留口より出て、シオサイト方向(地下1階)へ進み、大江戸線汐留駅10番出口方向へ徒歩6分
第2単位・第3単位
全日本病院協会 大会議室
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8住友不動産猿楽町ビル7階TEL 03-5283-7441
※宿泊手配は各自でお願いします。
【アクセス】
・JR線・都営三田線「水道橋駅」東口より徒歩4分
・半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」出口A4より徒歩8分
・JR線「御茶ノ水駅」御茶ノ水橋口より徒歩10分
- 7. お申し込み・お問い合わせ先**
公益社団法人全日本病院協会 事務局 看護部門長研修コース担当(上田・向井)
〒101-8378 東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
TEL03-5283-7441(受付時間:土日祝を除く9:30～17:30) FAX03-5283-7444